

医療事務フィールド

埼玉医科大学病院 病院見学

毎年2月に病院見学を受け入れていただいています、特定機能病院としては埼玉県最大の埼玉医科大学病院の見学を2月25日（火）に行いました。7年程前から新卒（正規雇用）採用でご縁をいただいております。継続しての見学会となります。

今回参加した学生の中には大学病院への就職を第一希望とする学生もいたため、実際に見学し、職場の雰囲気や仕事内容、福利厚生等の詳しい説明、さらには本学卒業生からの講話を聞いたことにより、受験したいと申し出る学生も多く、有意義な見学会でした。

年度末のお忙しい中、人事課の皆様にはご協力いただき、本当にありがとうございました。



ビジネス、AI・データサイエンス、観光フィールド

モバイルアプリ開発体験ワークショップ

三井情報株式会社（以下MKI）様とのコラボで、モバイルアプリ開発体験ワークショップを開催しました。MKI様からは3名の講師、本学からはビジネス、AI・データサイエンス、観光フィールドから5名の学生が参加しました。

校内および地域における身近な課題はどのようなものがあるかを皆で考え、デジタルを利用して解決できる方法を探し出し、モバイルアプリとして具現化することを目的としました。5～6月に学生と講師で議論を重ね、7～10月にMKI様でプログラミング、11月にアプリ「さのめし」が完成しました。

解決したい課題として、佐野市内を学生が車で移動する際に、幹線道路沿いの飲食

アプリ「SANOめし」

チェーンは目につくものの、個人経営の小さなカフェや洋食店などを見落としがちになるので、そういったお店を発掘して地図上にマークし、学生間で情報を共有する、「さのたん版の食べログ（仮）」をつくることになりました。

プログラミングの授業は短大でも開講していますが、授業でモバイルアプリを開発するのはかなりハードルが高く、これまで実現できませんでした。MKI様のご協力により、モバイルアプリ開発の流れを体験することができ、学生にとって非常に貴重な体験となりました。

なお、アプリ「さのめし」は試作品扱いで一般公開はせず、令和7年1月まで利用可能でした。



学報編集委員

板倉 茂樹

| 久保 由佳

| 古川 貴子

| 伊藤 優子

| 駒場 俊太

発行：佐野日本大学短期大学

〒327-0821 栃木県佐野市高萩町1297 電話：0283-21-1200

- 本学は令和元年度（一財）短期大学基準協会による認証評価の結果、適格と認定されました。
- 本学の取り組みとして、積極的な情報公開に努めています。一部の資料についてはホームページ等で閲覧が可能です。



公式ホームページ ▶ <https://sanotan.jp/>

スマートフォンは
コチラから→



katakuri

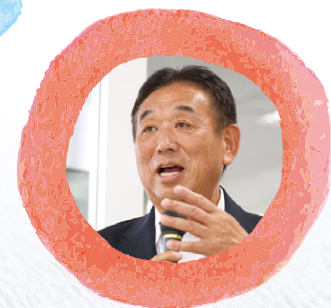
佐野日本大学短期大学学報 かたくり

| 第160号 | 令和7年4月3日



ACCREDITED
2019

sanotan
Sano Nihon University College



描こう



SANOTAN CAMPUS LIFE 2025.4-2026.3



まずは
ピース

ドキドキワクワク
キャンパスライフの
スタートです

4 入学式
履修ガイダンス
前期オリエンテーション
クラブ・サークル勧誘

5 学生総会

6 スポーツ大会

7 前期定期試験

8 夏季休業

9 キャンプ実習
後期オリエンテーション

10 みかも祭

11 キャリア講演会
イルミネーション点灯

12 クリスマスイベント
就活メイク講座
冬季休業

2026
1 後期定期試験

2 さの子育て応援広場

3 学内合同企業説明会
春季休業
卒業式



文化祭で
どか〜ん

思いっ切り
表現するって
楽しい！



みかも祭
～青春Festival～人生の1ページにきざもう！



サノタンにはね

チャンスも
学びも



未来に
つながる



真剣の前に
不可能なし

佐野日本大学短期大学
学長 小山 裕三



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

佐野日本大学短期大学を代表し、皆さんのご入学を心からお祝い申し上げます。

初めに、新入生の皆さんにお礼を述べさせていただきます。数多くある大学の中で、この佐野日本大学短期大学を選んでいたことに対して、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

私たち教職員一同は、皆さんを社会で貢献できる一人前の人材に育てなければならないという、その責任感、使命感に身の引き締まる思いに包まれています。皆さんも、どうか、夢の実現に向け、不断的努力をしていただきたいと思います。

本学は、日本大学の自主創造の理念を礎とした「想う人、考える人、行う人を創る」という教育理念を掲げています。今後ますます複雑化、多様化する社会に対応できるよう、

教養豊かな人材を育成することを目的とするものです。各フィールドでは、専門分野を学び、さらに様々な実習や就業体験を積み上げ、実社会で役立つ即戦力を身に付けることができます。

そして、何といても本学が誇れる大きな特長は、フィールドの枠を超えた学びや資格取得ができることです。学生の皆さんのこれからの長い人生において、一つの専門分野だけではなく、将来のキャリアアップに必要な他の分野をプラスαで学んでおくことは、必ず財産になると考えます。自分らしく、力強く生きていくために幅広い学びを得ることを期待します。ぜひ本学で、他の大学では経験できない多彩で柔軟な学びを、個性豊かにデザインしてください。

ここで、私から皆さんにお願いがあります。それは、この2年間で、より多くの出会いを作って欲しいということです。自分と違う考えを持った様々な人との出会いがあります。

そのような友人との交流は、皆さん自身を大きく成長させます。そして、生涯に亘るかけがえない友に巡り会えるかもしれません。常日頃考えることは、自己の理解と他者への配慮です。そして、誰もができることを誰もができないくらい一生懸命やることを心掛けてください。

最後になりますが、ここで新入生の皆さんに吉田松陰先生のお言葉を送りたいと思います。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」

目標と夢は経験によって大きくなります。うまくいかないこともたくさんあります。そんな時、決して投げ出さず、我慢して努力を続けてください。真剣の前に不可能はありません。2年後の皆さんの成長した姿に期待し、歓迎の挨拶いたします。

描こう 夢を叶えるために
描こう 自分を信じて



そして……
笑顔も

いっぱい

ありよ。